

生成 AI 特許翻訳開始のお知らせ

2026 年 1 月

日本特許トランス株式会社

代表取締役 谷川 英次郎

1. はじめに

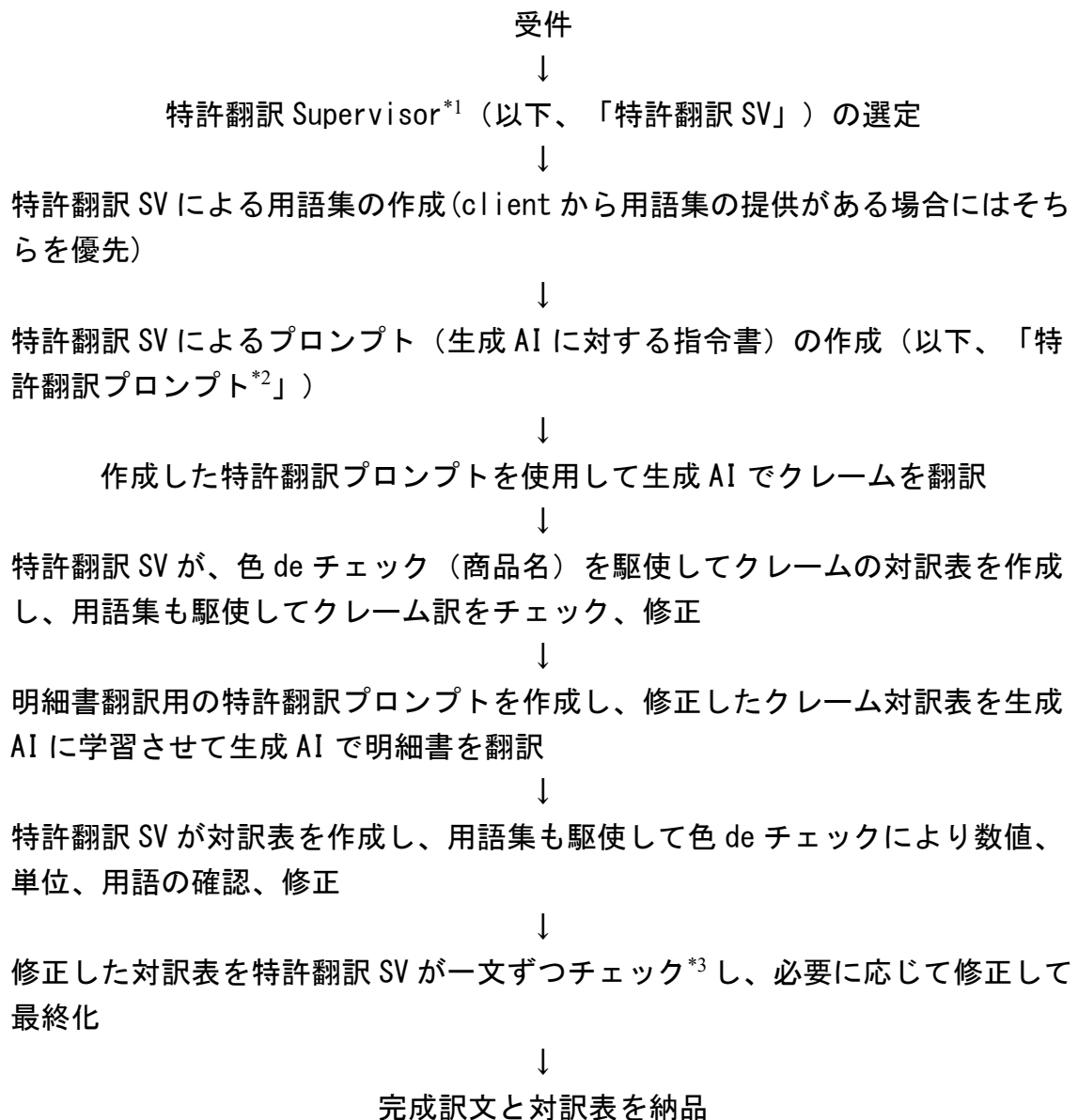
コンピューターを用いた機械翻訳は、既に約 40 年の歴史があります。しかしながら、これまでの谷川による研究では、機械翻訳は、人間の翻訳者よりも明らかに劣っており、特許翻訳に活用することは無意味でした。比較的近年のウェブ上での翻訳等でもそうです。

ところが、この 2、3 年ほどで、AI 翻訳が台頭し、それまでの機械翻訳を凌駕するようになりました。さらに、この 1、2 年で複数の生成 AI が登場しました。当社は、AI の専門会社と顧問契約を結び、AI 翻訳について、種々、比較、検討して参りました。その結果、米国製の特定の生成 AI を利用することにより、日本人の翻訳者と遜色が全くない、どころか、むしろ、多くの日本人翻訳者を上回る品質の特許翻訳が可能であることを見出しました。なお、特許翻訳に一部用いられている AI 翻訳は、主として翻訳専用のパッケージであり、汎用の生成 AI を PCT 特許翻訳に用いている例は、聞いたことがありません（202601 時点）。

もっとも、特定の生成 AI を利用して、単に特許翻訳を行うだけでは不十分であり、人間によるチェックが不可欠です。当社は、研究の結果、汎用の生成 AI を活用し、かつ、うっかりミス発見用のワードマクロである色 de チェック（商品名）も活用して、これまでよりも少ない労力で、これまでと同等以上の品質の特許翻訳を提供する方法を確立し、翻訳単価を半額（1 ワード 9 円）とした特許翻訳サービスを提供する運びとなりました。

2. 生成 AI 特許翻訳の作業フロー

当社における生成 AI 特許翻訳の作業フローは次のとおりです。



***1 特許翻訳 SV**

特許翻訳 SV は、内外の特許実務知識、英語力、特許翻訳の知識及び技術理解力がある者です。

***2 特許翻訳プロンプト**

生成 AI 翻訳の中核をなす文書です。ここに用語集、指示事項 (添付のクレーム訳に従う等) を書きます。原文、クレームの対訳表や、類似案件の対訳表は、別途アップロードします。アップロードする対訳表も特定種類のファイルにする必要があります。

***3 スケジュールの都合により、特許翻訳 SV に代わってチェッカーがチェッ**

クすることもあります。この場合は修正せずに疑問点を特許翻訳 SV に指摘します。

3. 当社のサービス

上記のフローに従って作成した訳文を、英文 1 ワード当たり 9 円にてご提供致します。なお、従来型の翻訳者による翻訳もお選び頂けます（ワード単価 18 円以下）。

生成 AI 特許翻訳につきましては、3 件の無料トライルをお引き受け致します。

以上